

優秀賞

第24回 ふるさとイベント大賞

能登小木港 イカす会 2019

石川県能登町小木地区は人口約2000人の小さな港町ですが、日本有数の沖合イカ釣漁の漁獲量を誇り、「イカのまち小木」として知られてきました。しかし、近年は漁業者、漁船、水揚げが減少し、人口減少・高齢化も進行しています。平成21年には県立水産高校小木分校が閉校し、さらに昭和63年から続く地域産業イベント「イカす会」の開催も途絶えるなど、まちのにぎわいが失われつつありました。

「このまま傍観してはいけない」と、平成25年に小木地区の若者を中心とした有志が集まり、「笑顔があふれるイカのまち小木」を目指して能登小木港スマイルプロジェクトを結成。AKB48の「恋するフォーチュンクッキー」のダンス動画を作成し小木地区の一体感を高めたり、手作りで小規模の「ミニミニイカす会」を開催したりと、イカす会復活の準備を進めてきました。これらの活動により、平成26年に「能登小木港イカす会」としてイベントを復活させることができました。

能登小木港イカす会は、「少レクレージーで凄くおいしい、イカの祭。」のキャッチコピーの通り、イカを見て、触れて、知って、食べることができるイカづくしの体験型イベントです。

イベント当日の小木港には出港を控えたイカ釣漁船が大漁旗を掲げてズラリと並び、地域住民と来場者が漁業者の航海の安全と大漁を祈願します。会場では、①石川県漁業調査船「白山丸」に乗船し沖に出るイカ釣漁業体験航海②漁師さんが案内するイカ釣漁船見学③活イカのつかみどりや一本釣りなどが開催されるほか、海産物の炭火焼コーナーや模擬店が並びます。また地元小木小学校と連携し、白山丸漁業体験、漁船見学や授業の成果発表を行うなど、探究心を育む海洋教育「里海科」の授業の場にもなっています。これらの創意工夫により一度は途絶えたイカす会は、県内外から多くの人々が訪れるイベントとなり、2019年には来場者が過去最高の1万1000人を記録しました。

主催者メッセージ



イカす会は、日本有数のイカの漁獲量を誇る「イカのまち小木」だからこそできる「少レクレージーで凄くおいしい、イカの祭。」です。おいしいイカはもちろん、「イカ釣漁の体験航海」や「イカのつかみどり」などここでしかできない体験があります。そして、これらをつくり出す小木地区の人たちとの交流もイカす会の魅力です。

能登小木港スマイルプロジェクト
事務局長

灰谷 貴光さん



開催DATA

自治体名	石川県能登町
自治体人口	17,011人
※R1.12末現在の住民基本台帳人口	
主催団体	能登小木港スマイルプロジェクト
開催回数	6回
開催日	令和元年5月26日（日）
開催場所	石川県漁業協同組合小木支所 (石川県鳳珠郡能登町小木地内)
観客数	11,000人



評価のポイント

- 日本有数の沖合イカ釣漁の漁獲量を誇る「イカのまち小木」で行われる、イカのことがすべてわかるユニークなイベント。
- 地域の若者が中心となり復活させた。
- 県外からの来場者も多く、リピート率も高い。
- 10年後の小木を考えるワークショップを行い、地域の人々が小さな成功体験を積み重ねることができている。
- 漁師の協力により、試行錯誤を繰り返し生きたイカを会場に持ってくるなど地域の人々が当事者意識をもって取り組んでいる。
- 児童、生徒、大学生や地元漁師など地域一丸となりイベントを成功させており、郷土愛の醸成や生きがいの創出につながっている。

次回 開催日程

■開催日：未定（新型コロナウイルスの感染拡大により5月31日の開催を中止）

■問い合わせ先：

- ・団体名 能登小木港スマイルプロジェクト
- ・住所 〒927-0553 石川県鳳珠郡能登町小木15-30-1 小木公民館内
- ・電話番号 0768-74-0194 ・URL <https://www.facebook.com/noto.ogi.smile/>